

# 篠田桃紅美術空間からのお知らせ

## 第37回岐阜県移動美術館

### 「来た、見た、感じた！現代アート」展

【照会先】篠田桃紅美術空間（市役所7階） ☎23-7756

現在、関市立篠田桃紅美術空間では、岐阜県移動美術館「来た、見た、感じた！現代アート」展を開催しています。現代アートは、どの時代も既存の美術の枠から大きく外れて発展してきました。その時代の社会情勢や問題などを反映して生まれる作品や、アーティストたちの経験や日常空間を取り入れることで生まれた作品など、さまざまなアートが時代に驚きを与えてきました。近年、美術館やギャラリーで個展が開催され、また街中にオブジェが飾られるなど身近になってきた現代アートですが、難解なイメージも強く、まだまだどのように作品を楽しむのかわからないといったことも多いのではないのでしょうか。今展では、現代アートの面白さを楽しんでもらえるように、クイズとやさしい作品解説カードを会場に用意しています。現代アートについて“？”（はてな）と感じ

ている入門者も、きつと展示会場を後にする時には、“！”（なるほど）に変わっているはずですよ。見て楽しめる現代アート展に、ぜひお越しください。



第37回岐阜県移動美術館  
「来た、見た、感じた！現代アート」

2012年11月6日(火)～12月24日(休)

開催時間：午前9時～午後4時30分（入館料：高校生以上300円、中学生以下無料、団体200円以上200円）

休館日：月曜日（12月24日）（月・振休）を除く、休日の翌日（土・日・休日を除く）

開館時間：午前9時～午後4時30分

入館料：高校生以上300円、中学生以下無料、団体200円以上200円

休館日：月曜日（12月24日）（月・振休）を除く、休日の翌日（土・日・休日を除く）

開館時間：午前9時～午後4時30分

照会先 さんかくサポーター事務局（市民協働課内） ☎23-6831

さんかくサポーター<J>

ひと女とひと男

# ともに自分らしく生きよう

男女共同参画社会



## vol.99 「男女共同参画あんなこと・こんなこと」

この“さんかくエッセー”のコーナーも、間もなく100回を迎えます。毎月1回のペースで、8年余りにわたり掲載してきました。

始めのころ、私たち「さんかくサポーター」も男女共同参画という言葉の意味を正しく理解できず、市民にその大切さを上手く伝えられず悩みました。そして、男女共同参画に関連した専門用語を分かりやすく説明しようと、さんかくサポーターで何度も話し合いました。

また、記事の内容も毎回手探り状態で、これまで女性の職とされてきた保育士や保健師などに男性が就くといった情報を入手しては取材に出掛けていたことなどが懐かしく思い出されます。

しかし、時代の流れとともに「男女共同参画」という言葉もだんだんと認知され、新聞や雑誌、テレビなど日常のマスメディアにも取り上げられるようになりました。

そして、さんかくサポーターが企画運営するセミナーの参加者に、夫婦、親子などの家族関係について普段抱いている思いや考えを聞くと、ほとんどの皆さんが互いに相手を尊重し、良い関係を築きたいという願いを持たれていました。

私たちの周辺でも少しずつ良い方向に進み、これまでのさんかくサポーターの活動が実を結び始めているのではないかと喜んでいます。

照会先 さんかくサポーター事務局（市民協働課内） ☎23-6831